



414
A3916



製造場新築入費の内中

創業者より中迄仕拂因延る
一全七万六千五百七十九圓七角

金二万六千五百七十九圓七角

是より創業者より延る迄を拂ふ
金九千五百七十九圓七角

金二万六千五百七十九圓七角
是より中迄仕拂見込

大正十一年四月
贈



のつ堀別堀石目上

創案より十三年中より仕拂目途あり

一金子に九十九担に金二文

四 金子に九十九担に金六文

是より創案より十三年中より仕拂あり

中 金に九十九担に金二文 創案より十三年中

金子に九十九担

是より十三年中より仕拂あり

紙幣寮物揚場水門堀割二院占は向以迄八年三月
三十日迄指し

何より趣同而経費金或子九百三十九圓餘う
目途より堀割あり計 堀割に役者へおまされ
條金額同者へ添方あり計 事

